

第4回神崎中学校区統合校運営委員会会議要旨

日時：平成29年5月30日(火) 19:00~20:30

場所：こうざき校区公民館・集会室

○出席者11名、欠席者1名

I 神崎中学校区統合校運営委員会規約（改正案）について

機構改革に伴う規約の改正案について事務局から説明。

<確認事項>

○改正案については異議なく承認され、施行期日は平成29年5月30日とする。

II 開会のことば

伊藤副委員長から開会のことば。

III 教育部長あいさつ

増田教育部長からあいさつ。

IV 新任委員の自己紹介

4月の人事異動等により新たに委員となった者の自己紹介。

V 委員長あいさつ

稲生委員長からあいさつ。

VI 議事

【1】経過報告

第4回統合準備委員会までの経過について事務局から報告。

【2】協議・報告

1 小中一貫教育校の運営に係る検討

意見・質問等なし

2 通称、校歌、校章の改正に係る検討

意見・質問等なし

3 制服の導入に係る検討

意見・質問等なし

4 PTA組織の改編に係る検討

<主な意見・質問等>

【委員】6月13日に地域交流室で小中学校の管理職とPTAの会長・副会長が集まってPTA組織について、今日のここでの意見を踏まえて検討することになると思う。

【委員】まだ、方向性と言われても何もわからない状態で、これから小学校中学校で話を進めていき、決めていきたいと思っている。いずれは小中PTAが一つにとは考えているが、いつからかはこれから決めていきたいと思っている。

【委員長】これはPTAの当事者でやって頂きたい。

【委員】統合は今年度にしなければならないのか。

【委員長】統合時期についても、まだ白紙の状態ですので、そういったところも決めていただきたい。

5 統合に伴う環境整備

意見・質問なし

6 通学環境の整備

<主な意見・質問等>

【委員】なかなか進んでいないように思いますが、見通しのようなものはどこに尋ねたらよいか。特に通学路のところ、軽便道路からくすのきタウンを通過の横断歩道について。

【委員長】横断歩道の位置を変えて、通学路を軽便軌道、サイクリングロードの方向でという作業を現在している。横断歩道の取付の見通しがだいたいわかれば教えてほしい。

【委員】段階としては大分市交通問題協議会というところで協議しているところ。安全性が高いということで認定をしているので、その方向で進めていくが、実際の作業は警察が行う。警察の方で公安委員会にかけて最終的に取り掛かることになる。年度内のなるべく早い時期にというお願いはしている。

【副委員長】参考までに、(2)(3)については、大志生木校区の方から出た意見だが、まずは(2)の停留所とあるが、待合室を設置してほしいということ。特に雨の日は中学校の生徒が乗っているのをたまに見るので、設置してほしいというもの。問題はバス会社は設置については自由にしてくださいというスタンス。また、設置場所の用地購入の問題もある。中学校の保護者からの強い要望がなければ、今のままでも致し方ないというところではある。

(3)については、中学生が自転車で帰宅するときに、特に冬時期になると、暗くなるのが早いので危険を感じる。しかし、防犯灯を設置することについては、狭い場所もあり、設置費用・電気代も地区での負担となるので、難しい点がある。どちらも、次回の会議である程度の結論を出していきたいと考えている。

7 小規模特認校制度の導入に係る検討

【委員】小規模特認校というのはどういったものか。

【委員】現在大分市内では、神崎小、上戸次小、竹中中が小規模特認校として認定されている。この認定を受けた学校は小規模で自然豊かな環境であるというなかで、そういう環境を特に望んで教育を受けたいという方がいれば校区の指定をはずして市内どこからでも通えるという制度。条件としては自力で通学できることとなる。こうざき小学校はJRもバスもあるので沿線であれば通うことができると思う。

【委員】特色ある教育活動ということで、それに伴い教員の数は増やしてもらえるのか。

【委員】小規模特認校は教育の制度なので、結果的に子どもが増えれば教員も増えるが、この制度が入ったからと言って教員が増えるものではない。

特色とは、学校を選んでもらうために学校の売りがあれば選んでもらう事が出来るので、それが特色というものになる。

【委員長】小学校の児童推移の変遷について、平成29年度現在146人、5年後には65人と半分以下に落ちている。さらに人数が減少すると複式学級ということになってしまう。以前神崎小など皆さんと見学に行き、城原のあたりからも通っていると聞いている。こうざきはJRもある。ぜひ実現しようという大きな取り組みであり、そのためにまずは小中で連携して6月15日に海岸清掃をすとか、小学校の裏山に遊び場を地域と一緒に作るとか、100本程山桜を小学校5年生と地域住民で植えたりと、そういうことをやりながら形を作っていきたいと思っている。

8 その他

開校記念事業について

【委員長】小中で学校を一つにすることで、地域も保護者も教職員も新しい学校を一緒に作っていこうということでこれまで進めてきた。閉校記念事業については、木佐上も大志生木もやったが、スタートする時も記念事業をして、地域もみんなで盛り上げていこうという取組をしていこうという主旨である。そこで、新しい神崎小中学校の先生たちが主体となってやって頂きたい。

【3】その他

第5回、第6回の統合準備委員会の日程（予定）について事務局から説明。

<確認事項>

○第5回統合準備委員会を10月10日(火)19:00からこうざき校区公民館会議室で開催する。(予定)

○第6回統合準備委員会を平成30年2月6日(火)19:00からこうざき校区公民館会議室で開催する。(予定)

VII 閉会のことば

幸野副委員長から閉会のことば。